
釣り方について考える (2017/9/5~2021/1/13の釣り日記からのまとめ)

放流時の釣り方

放流

- 自分はNOA 1.8g オレ金を、ツレはPURE2gオレ金をセットした。「速巻きと止め」にまったく反応がない。ジャーク(長めのトウチ)にも反応がない。水面直下を回遊しているのが見える。このことから、NOA 1.0g 黄オレンジ金を選んだ。これが良かった。(2018/5/3)
 - ・NOA 1.8g オレ金 2尾 NOA 1.0g 黄オレンジ金 2尾
- 10時まで、サイズやカラーを落としながら、釣れ続けた。(2018/6/2)
 - NOA1.8gオレ金 → ALF1.5gオレ金 → KFS0.9g濃茶、サーモンピンク、柿色
 - ジギルjr0.7g蛍光オレンジ → NOAjr0.6gピンク → ベッキー0.6g白ウサギ
 - ベッキー0.35g銀ピンク
- 「クルクルと早巻きして、止め」を繰り返し、マスが反応したら、マスが追いかけるスピードでリトリブした。反応を見て更にスピードアップすることもあった。(2019/9/16)
 - ・NOA 1.8g オレ金 3尾
- 反応が悪くなったのでスプーンをチェンジ。NOA 1.0g 黄オレンジ金で連続ヒットとなったことを思いだし、これを選んだ。泳ぐスピードでリトリブ、時々、トイッチを1回入れる。マスが反応したら、先ほどと同様に行った。(2019/9/16)
 - ・NOA 1.0g 黄オレンジ金 3尾
 - 2g程度の金オレンジのスプーンを使う。
 - 少し沈めてからリトリブする。(カウント4くらい)
 - スプーンがクルクル回るスピードで巻いて、止める。

ここから続き

放流後の高活性タイム

- 放流後、スプーンのおレ金で取れなくなったら、クランクタイムである(DVDより)。本来なら、マスが表層を泳いでいるはず。しかし、表層にマスがない。釣れない。(2018/5/3)